

空間生物解析用イメージングシステム ～MACSima System～



日 時：2024年6月18日（火）16:00～17:00

開催方法：オンライン Microsoft Teams

演 者：ミルテニーバイオテック・マーケティングマネージャー 中山創平

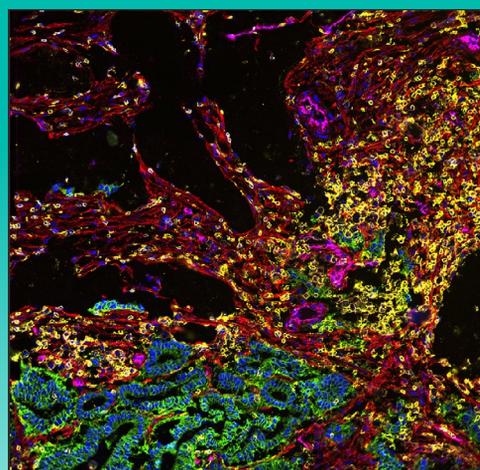
- ひとつのサンプルから100以上のマーカーの検出が可能
- 技術基盤は蛍光標識抗体を用いた、通常の免疫染色
- 蛍光一次標識抗体を用いるので、抗体パネルの変更・調整・最適化が容易
- 2000+の検証済みのすぐに使用できる蛍光標識抗体
- どのような種類の固定サンプルでも適用
- 同一のサンプルからRNAとタンパク質の同時検出が可能
- マルチプレックス解析に特化した非常に使いやすい解析ソフトウェア
-フローサイトメトリー感覚で使用
- 染色・消去・撮影サイクルの完全自動化とカスタム抗体プレートによる
実験のハンズオンタイム・ヒューマンエラーの最小化

本セミナーでは、当機器を中心としたMACSima Platformおよび腫瘍免疫学などでの
活用例について紹介いたします



MACSima System

DAPI
CD45
EPCAM
CD90
CD31



直腸がんのTILの特徴を探索

◆お問い合わせ◆

佐賀大学総合分析実験センター 鍋島・機器分析部門

☎ 0952-34-2404

✉ center-sinsei@ml.cc.saga-u.ac.jp

お申込みはコチラ

6月14日（金）締切



※本セミナーは、総合分析実験センターのFD・SDセミナーとしても扱われます